

Monthly Rep. ならやま

◆1月23日(木) 晴れ 53名+5名

里山Gは、カシナガ被害伐採木の玉切りを行い、しいたけのほだ木として活用。農園Gは、水田の排水対策としてU字溝の埋め込み、エンドウ・タマネギ等の施肥。景観Gは、BCテント裏のジンチョウゲ等の花木の植え替え移転、水路の落ち葉清掃、ならやま池の水抜きを開始。ロウバイが開花。

◆1月30日(木) 雨

前日の降雨確率80%、当日は予想通り雨で活動は中止。

◆2月6日(木) 曇りで非常に寒い 58名

午後、果樹をメインとした病害虫対策の勉強会を開き、大勢の会員が参加。BCのテント支柱の作り換え。参加者全員に福袋が支給されてみなさんニコニコ。



里山Gはカシナガ被害伐採木の玉切りを行い、薪材として活用。農園Gは水田、クワイ畑、ダイコン畑へのチップ投入を図り、地力の回復を実施。

景観Gは竹林の整備、ならやま池の泥上げ、レンゲ草花壇・山野草花壇の除草。ならやま池でカワセミを確認。



景観Gは、BC裏のゴミの移動と地中の畳ごみの処分、ならやま池の排水口の整備と水入れ。

海上日動火災KK、当会の3者で調印を行った。今後これに基づき、子ども達に対して環境教育を促進するイベントを4回行う。第1回目は3月1日にしいたけ菌打ちイベントを予定している。

里山Gはカシナガ被害伐採木の玉切りを行い、薪材として活用。農園Gはナス栽培地の地力改善としてチップと珪カルを施す。景観Gはシーズンに向けて刈り払い機の整備を行い、BC裏の笹の刈り取り、竹林の整備、さらに第5地区の竹林の整備を行い、希少植物の保護にも注意払う。ソシンロウバイの開花が始まる。ミツバチ巣箱の周囲にロープを張り、安全対策を図る。

◆2月20日(木) 晴れ 57名

朝は冷えたが後天気が好くなり快適な活動が出来た。ウメの開花も始まる。

里山Gは、カシナガ伐採木からの薪作り、3/1のイベントの下準備。農園Gは、野菜畑へのチップ入れ



と育苗ハウス作り、良い苗の育苗が期待される。景観Gは、BC裏のゴミの移動と地中の畳ごみの処分、ならやま池の排水口の整備と水入れ。(木村 裕)



◆2月13日(木) 曇り 58名+12名

グリーンギフトプロジェクトの協定書締結式がBCで実施され、奈良県、スポンサーの東京